



ポレポレ

スワヒリ語で「ゆっくり行こう」という意味

令和8年（2026年）7月21日

第3号

札幌市立太平中学校 まなびの教室

いよいよ夏休みです。子どもたちにとっては、解放感に浸れる待ちに待った期間でしょう。夏休み課題を早めに終え、長い休みを満喫できるよう願っています。

子どもたちには、学校がある日にはなかなかできないことに取り組み、充実した夏休みにしてほしいです。長時間まとめて読書をする、意味が分からない英単語を1日5個ずつ覚える、数学のワークを中1の最初から基本問題を中心にもう一度やるなど、できそうなことを検討してみてください。

また、昼食の準備・片付け、掃除や洗濯、庭の雑草取りといった家事に取り組むこともお勧めします。気持ちの切り替えになりますし、親から感謝される機会づくりにもなります。

暑い夏をアクティブに過ごすためには、体調管理が大事です。安定した生活リズムのベースは早寝早起きです。そして、家族とのお出かけ、親戚との交流、コンサートや映画の鑑賞など、家庭でのイベントで心のリフレッシュができればいいですね。



保護者の皆様、在学校の先生方には、1学期間、情報交流などでたくさんの御協力をいただき、ありがとうございました。



どうしたらいいかな～ ③

「自分から動けない」



宿題、テスト勉強、部屋やカバンの整理、食事・入浴・学校に行く準備・寝る用意…、親から「はやく〇〇しなさい!」と、急かされる人の理由はそれぞれです。

- ・体や心がしんどくて(疲れ過ぎていて)、何もできない
- ・ゲームなど興味のあることしか考えられない
- ・就寝時刻までの時間を意識しづらい
- ・やることの見通しをもちにくい

心身が疲れているならその回復が優先です。それ以外の理由は、自己管理が難しい段階と言えます。自己管理能力を高めるには、主体性と自律心の向上が必要です。

子どもの主体性・自律心を促す環境づくりのうち、大人の関わり方も大きな要素です。「早く勉強しなさい」と急かすか、「8時になったよ。何するの?」と本人に考えさせるか。「よくやった」とほめるか、「お母さんは嬉しいな」と気持ちを伝えるか。

最後に、保護者・生徒から聞いた「勉強を促す取組」を紹介します。

- ・1時間勉強したら1時間ゲーム可能など「我が家のルール」がある
- ・帰宅したらまず机に提出物(宿題)を開いて置き、忘れないようにしている
- ・ほぼ毎日、プリントの分別ファイルを親に見せている
 - ① 宿題 ② 授業用 ③ 親向け ④ 使わないプリント
- ・タイマーを使って時間を守っている
- ・帰宅後、5教科の易しいドリルを各1枚やっている

➡裏面に「まなびの教室の予定」を載せています。



前期末 保護者懇談

9月28日～10月16日

前期(4～9月)のお子さんの成長を振り返り、後期の具体的な目標やその達成のための作戦について、保護者と担当者で話し合います。小さな変化・前進を共有し評価することが、本人の自信ややる気につながります。

希望日時は8月28日までにお伝え願います。



在学校訪問を行いました

6月22日～7月3日

学校での対人面や学習面について、各生徒が真面目に取り組んでいる様子を知ることができました。

多くの生徒が、学担の先生と相談しやすい関係にあって、安心しました。



通級日の変更・追加は、遠慮なくお伝えください。また、お休みの場合は、早めにお電話をお願いいたします。

まなびの教室 772-7969

太平中学校 772-7961